

外国人受け入れで 「特定技能」を解説

岐阜信金セミナー

岐阜信用金庫は15日、外国人労働者の受け入れ対応セミナーを岐阜市六条南の岐阜産業会館で開いた。

県や市、三井住友海上火災保険との共催。外国人労働者の受け入れ拡大の新制度を盛り込んだ改正入管難民法の4月施行を受けて企画し、取引先企業の担当者ら約120人が参加した。社会保険労務士法人みらいコンサルティングのシニアコンサルタント土井信洋さんが新たな在留資格「特定技能」の概要を解説し、

「提出書類も多く、受け入れる側の企業の負担は大きくなっている」と強調。ベトナム人の教育、研修事業を手掛ける企業や県の担当者らが、外国人技能実習制度の活用事例や行政の支援態勢を説明した。



外国人材の受け入れに関する
制度の仕組みや事例を学んだ
セミナー 岐阜市六条南、岐
阜産業会館